

豊かな自然と調和した安心・快適な活力のあるまちづくりを目指して

平成20年度 常陸大宮市予算

343億5,812万5千円



一般会計は前年度比0.6%増

平成20年度一般会計の予算総額は、207億1千万円で、前年度の予算総額に比べ0.6%の増となりました。

また、一般会計のほかに12の特別会計と上水道事業の企業会計を設置しており、特別会計の予算総額は、125億7,389万5千円、上水道事業は、収益的支出と資本的支出の合計額で10億7,423万円となりました。これらの全会計を合わせた常陸大宮市の総予算規模としては、343億5,812万5千円となりました。

本市の財政状況は、歳入では、法人市民税や固定資産税等の市税収入や地方再生対策費の創設に伴う地方交付税の増が見込める一方で、地方消費税交付金や地方譲与税が減になるなど、財政環境は未だ楽観できない状況にあります。

また、歳出では、扶助費等の増大や新規となる後期高齢者医療給付費負担金等の増額などにより、厳しい予算編成となりましたが、財政の健全性の確保に留意し、市総合計画の推進をするため、各種事業の優先度・緊急度を考慮しながら様々な行政分野に積極的に対応するとともに、市内各地域の一層の発展につながるよ

う配慮し、予算編成を行いました。平成20年度の主な事業については、市総合計画に掲げる6つの柱であるまちづくりの将来像に沿って、各種事業の推進を図ります。

健やかで笑顔の 暮らしを育むまち

高齢者や障害者が安心して暮らせ、子どもたちが健やかに育つような環境づくりとして、新規に大宮小放課後児童クラブ室改修事業、障害者福祉サービス利用者負担額助成事業、難病患者福祉見舞金支給事業を実施します。また、引き続き高齢者福祉タクシー事業、障害者福祉施策、医療福祉費支給事業、地域子育て支援センターによる子育て支援の推進、延長保育促進事業、乳児保育促進事業、一時保育事業、休日保育事業、保育所保護者負担軽減措置等を実施し、保健・医療・福祉が連携して市民主体の地域福祉施策、子育て支援施策の充実強化を図ります。

健康づくりでは、特定健診の実施や生活習慣改善の特定保健指導の実施等施策を充実するとともに、県北西部地域の中核となる常陸大宮済生会病院の運営を支援し、地域医療の充実を図ります。

また、4月から高齢者と現役世代が公平に費用を負担し、社会全体で

支えあう仕組みを強化するため「後期高齢者医療制度」が始まります。

さわやかで美しい 快適なまち

生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、「環境基本計画」を策定します。また、引き続き環境保全、廃棄物処理対策に努めます。

また、定住促進を図るため新規空き家対策事業（移住奨励金・空き家改修費補助金）にも取り組みます。消防・防災体制の整備については、地域防災計画に基づき市内全域の防災体制の整備を計画的に推進します。機動的で効果的な消防体制を充実させるため、常備消防の強化や防火水槽、消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付積載車などの施設設備の整備を図るとともに、県と合同で総合防災訓練を実施し、防災意識の高揚及び防災体制の強化を図ります。



大いなる交流と発展を 支え促すまち

市民の公共施設等までの交通の利便性向上を図るため、引き続き市内循環交通システムを運行するとともに路線バスの運行を支援し、公共交通機関の確保・拡充を図ります。また、水郡線の利用促進及び活性化を図るため、昨年度に引き続き市民列車運行事業を実施します。



豊かで創造的な 地域活力を育むまち

農地流動化による農家規模の拡大や生産性の高い優良な農地の保全を推進するとともに新規就農者等への支援、相談などを通し安定的な農業経営の推進を図ります。また、農業生産基盤及び生活環境の整備を図るため県単土地改良事業や基盤整備促進事業を導入し、農道及び用排水路の整備を推進します。

森林の持つ公益的機能を維持、増進するため計画的な林道及び作業道の開設、林業の産業としての再生を図るため森林整備地域活動支援交付金などの補助制度や地域産業の育成を図るため引き続き木造住宅建設助成金交付事業を実施するとともに、茨城大学との共同研究「森を活かしたまちづくり」を引き続き取り組みます。

商工業の発展と地域振興を図るため商工会への助成、中小企業育成のため自治金融利子補給等を実施するとともに、現在3社進出が予定されている宮の郷工業団地への企業誘致を一層推進します。



のびやかな 人・文化を育むまち

学校教育の充実を図るため、学校教育指導員等を配置します。また、小中学校不登校児童生徒対策として、教育支援センターのカウンセラー及び相談員による不登校児童生徒や家庭、学校に対して適切な援助

及び指導を行います。また、教育環境の充実を図るため、(仮称)御前山小学校整備事業を実施します。青少年の健全育成を推進するため、青少年育成常陸大宮市民会議、

市子ども会育成連絡協議会及び常陸大宮ふれあいの船実行委員会等への積極的な支援を行うとともに、高校生会への助言指導を行います。放課後の子どもたちの活動場所を確保し、地域の方々の参画を得て、

勉強、スポーツ、文化活動及び地域住民との交流活動等の取り組みを推進するため、引き続き放課後子ども教室事業を実施します。生涯学習を推進するため指導者養成講座を開催し、文化センター、公民館、図書館、その他の施設ごとに開催

する各種事業の充実を図ります。また、本年度、県内を会場に第23回国民文化祭いばらき2008が開

催され、本市は全国吟詠剣詩舞道祭及びグリーンふるさと文化フェスティバル(西塩子回り舞台)を主催します。郷土文化の伝承及び後継者育成を支援するとともに、市内各地域にある文化財等を中心とした企画展を開催し、郷土の歴史文化の学習機会を提供します。市体育協会の充実、強化と地区体育祭への助成を行うとともに、施設の適正な管理運営に努め、生涯スポーツの普及、推進を図ります。

みんなの手作りで 築くまち

市民の自主的、自立的なまちづくりを推進するため、広報紙等による情報提供や地域審議会、まちづくり講座、まちづくりシンポジウムの開催など市民と行政の協働のまちづくりを実現するため、適切な連携体制を構築し、一層の市民参加を推進します。

他地域との交流を通し、文化の交流、産業の振興及び経済の発展に資するため東京都豊島区等との地域間交流事業を積極的に実施するとともに、交流基盤としてオカリナ奏者の宗次郎氏と連携してオカリナの森を整備します。

また、国際社会に対応できる人材の育成を図るため中学生海外派遣研修事業を引き続き実施します。

さらに、男女共同参画社会の推進を図るため、フォーラム、講演会及び講座等を開催するとともに女性活動団体への支援を行います。



平成20年度予算の主な内容

※赤字は新規事業

健やかで笑顔の暮らしを育むまち《保健・医療・福祉》

- 健康診査、健康づくり推進事業の充実
- 地域ケアシステム推進事業
- 後期高齢者医療給付費負担金
- 難病患者福祉見舞金支給事業
- 子育て環境の整備促進及び子育て支援の充実
- 放課後児童健全育成事業
- 保育所保育料負担軽減事業
- 大宮小放課後児童クラブ室改修事業
- 高齢者福祉タクシー事業
- 介護保険（介護サービス）の充実
- 養護老人ホームへの保護措置事業
- 障害者等自立支援事業の推進
- 障害者福祉サービス利用者負担額助成
- 福祉手当（児童扶養手当・母子・父子）支給事業

さわやかで美しい快適なまち《環境・土地利用》

- 空き家対策事業（移住奨励金、空き家改修費補助金）
- ごみの減量化、再資源化のための諸施策
- 環境基本計画策定事業
- 省エネルギー推進事業
（二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器導入助成）
- 住宅用太陽光発電システム設置助成
- 上水道の整備
- 下水道の整備、生活排水対策
- 合併処理浄化槽の普及促進
- 茨城県・常陸大宮市総合防災訓練の実施
- 消防車両（小型動力ポンプ付積載車、消防ポンプ自動車、高規格救急自動車）の整備
- 消防施設（防火水槽、ホース乾燥柱等）の整備
- 防犯施設（防犯灯）整備事業
- 交通安全教育の推進
（交通安全教育指導員による指導啓発等）

大いなる交流と発展を支え促すまち《交通・都市基盤》

- 市内循環交通システム運行事業
- 市道の整備、雨水排水対策
- 路線バス運行助成事業
- 水郡線市民列車運行事業
- 電算システム一元化推進事業

豊かで創造的な地域活力を育むまち《産業》

- 新規就農者等支援制度助成事業
- 数量調整円滑化推進事業
- 山間急傾斜地帯土地改良事業（農道等の整備）
- 有害鳥獣捕獲事業
- 基盤整備促進事業（農道等の整備）

《産業のつづき》

- 農地流動化助成事業
- 森林整備地域活動支援交付金事業
- 間伐作業道路の開設促進
- 林道開設・改良事業
- 木造住宅建設助成金交付事業
- 森を活かしたまちづくり協議会の開催
- 商工会助成を通じての商工業振興
- 宮の郷工業団地企業誘致の推進
- 観光資源の活用と観光イベントの充実
- 温泉保養施設の充実

のびやかな人・文化を育むまち《教育・文化》

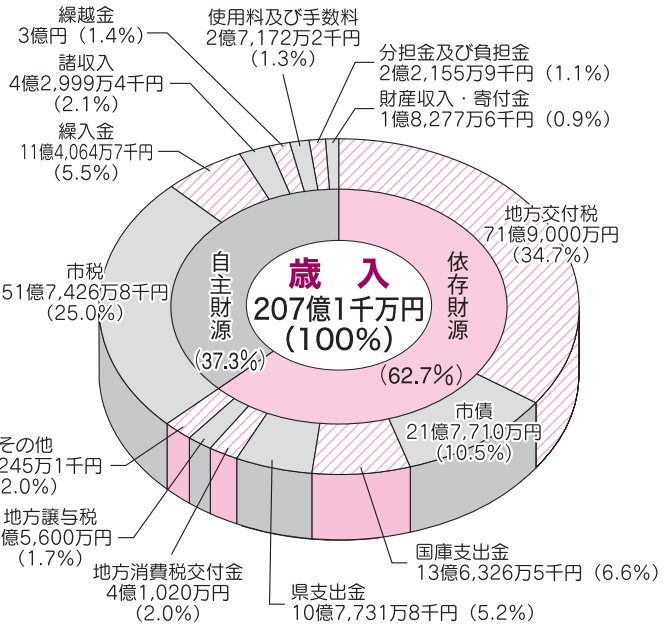
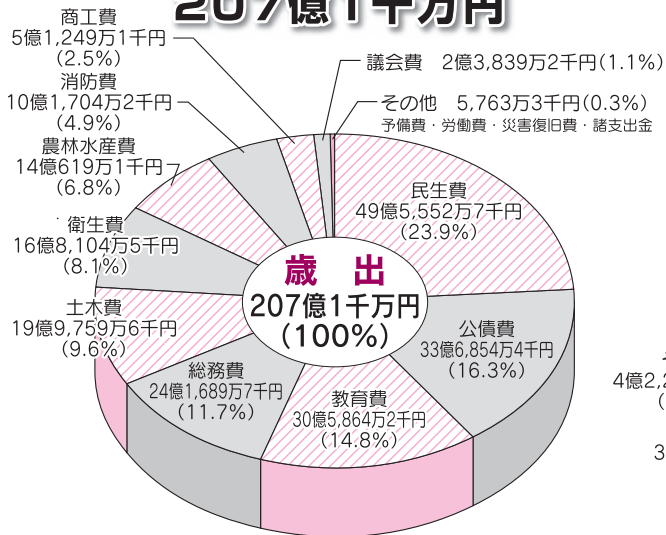
- （仮称）御前山小学校建設事業
- T T 配置事業（非常勤講師配置）による学校教育の充実
- 学校教育指導員等（学校教育指導員・少人数学級指導助手・障害児介助員等）配置による学校教育の充実
- 小中学校英語指導助手等配置による英語教育の充実
- 教育支援センターカウンセラー・相談員配置による不登校児童生徒及び家庭への指導援助活動の充実
- 幼稚園入園児の保護者負担軽減措置
- ふれあいの船体験事業
- 中学生海外派遣研修事業の実施
- 学校建物等環境の整備、備品の充実
- 学校給食センター等施設の整備
- 青少年健全育成団体等の活動支援
- 放課後子ども教室事業
- 生涯学習推進事業
- 図書情報館の充実
- 公民館、公民館分館の整備及び活動の充実
- 市体育協会への助成等による社会体育の振興
- 第23回国民文化祭・いばらき2008の開催
- 歴史民俗資料館企画展事業
- 郷土文化後継者育成支援事業
- 芸術文化鑑賞事業

みんなの手作りで築くまち《自治・まちづくり》

- 地域間交流の推進（東京都豊島区との交流）
- 交流基盤の整備（オカリナの森整備）
- 自治組織の育成支援（地域活性化交付金事業）
- まちづくり講座の実施
- 男女共同参画意識の啓発及び女性団体活動支援
- 広報の充実
- 国際交流団体の活動支援
- 情報公開の推進
- 行財政の効率化（事務事業評価の実施）

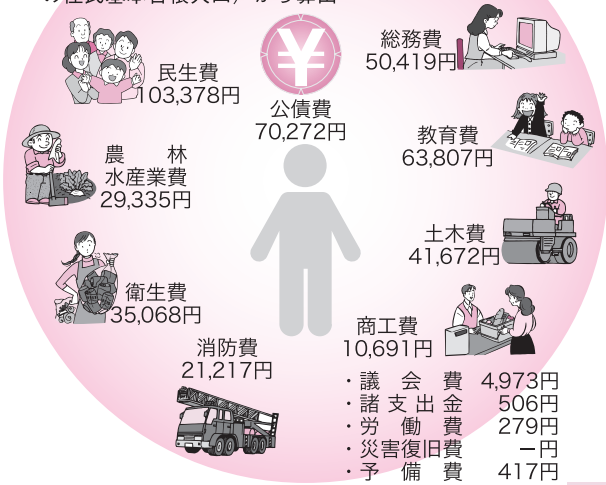
グラフで見る 常陸大宮市の平成20年度予算

一般会計予算総額 207億1千万円



市民一人当たりに使われる金額は 432,034円

* 一般会計歳出目的別に47,936人（平成20年3月1日現在の住民基本台帳人口）から算出



* 特別会計 *

| 会計名 | 予算額 (円) |
|------------------------|------------|
| 国民健康保険特別会計 | 53億2,300万 |
| 事業勘定 | 51億500万 |
| 診療施設勘定 | 2億1,800万 |
| 老人保健特別会計 | 4億9,259万5千 |
| 公共下水道事業特別会計 | 7億4,500万 |
| 公営墓地特別会計 | 950万 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 12億3,400万 |
| 介護保険特別会計 | 32億1,000万 |
| 簡易水道事業特別会計 | 9億1,800万 |
| 宅地造成事業特別会計 | 4,200万 |
| 戸別浄化槽整備事業特別会計 | 7,300万 |
| 那珂地方公平委員会特別会計 | 40万 |
| 温泉事業特別会計 | 1億6,400万 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 3億6,240万 |
| 下水道事 (収益的支出、資本的支出の合計額) | 10億7,423万 |

【予算のこぼ (歳出)】

- 民生費** 高齢者、障害者、児童など福祉全般に使うお金
- 公債費** 借入金を返済するために支払うお金
- 教育費** 教育全般の事務や事業に使うお金
- 総務費** 課税徴収、選挙などの市の総合的な事務に使うお金
- 衛生費** 安全で衛生的な生活のために使うお金
- 土木費** 道路や公営住宅などの整備に使うお金
- 農林水産業費** 農道整備や農林業振興のために使うお金
- 消防費** 消防施設整備や消防署等の活動に使うお金
- 商工費** 商工業などの振興に使われるお金
- 議会費** 議会活動などに使われるお金
- 労働費** 労働福祉の各種制度に使われるお金
- 諸支出金** 基金等の積立金
- 災害復旧費** 災害によって被害を受けた時の復旧に使われるお金

【予算のこぼ (歳入)】

- 地方交付税** 所得税や法人税などの国税の中から、市の財政需要に応じ交付されるお金
- 市債** 長期間における借入金
- 国庫支出金** 事業など特定の目的の財源として国から交付されるお金
- 県支出金** 事業など特定の目的の財源として県から交付されるお金
- 地方譲与税** 地方道路税等、本来地方税に属すべき税源を国が国税として徴収し、市へ譲与されるお金
- 地方消費税交付金** 地方消費税の一部で、市へ交付されるお金
- 市税** 皆さんが市に納める税金
- 繰入金** 基金等から繰り入れられるお金
- 諸収入** 預金利子、雑入など
- 使用料及び手数料** 施設の利用や役務の提供を受けた人から徴収するお金
- 繰越金** 前年度から繰り越した額
- 分担金及び負担金** 特定の利益を受けた人から徴収するお金
- 依存財源** 国や県から一定の基準に基づき交付される収入
- 自主財源** 市が自主的に収入する財源